

場所はいつも旅先だった (2021)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2021/10/29

公開情報 ポルトレ

映倫 G

【キャッチコピー】

旅が教えてくれた、自分らしい生き方。

【解説】

『暮しの手帖』元編集長の松浦弥太郎が、自身のエッセイ集を基に映画監督に初挑戦したドキュメンタリー作品。朗読に小林賢太郎を迎え、サンフランシスコ（アメリカ）、シギリア（スリランカ）、マルセイユ（フランス）、メルボルン（オーストラリア）、台北・台南（台湾）の世界5ヵ国・6都市で早朝と深夜を中心に撮られた地元の人々の息遣いを肌で感じられる旅情あふれる映像をバックに、様々な出会いと体験に彩られた自由で魅力いっぱいの旅の極意が語られていく。

【クレジット】

監督 松浦弥太郎

プロデューサー 石原弘之

撮影 七咲友梨

デザイン 澁谷萌夏

編集 内田俊太郎

主題歌 アン・サリー 『あたらしい朝』

録音 丹雄二

監督補 山若マサヤ

朗読 小林賢太郎